

新幹線ラーメン橋台耐震補強工事における施工方法の検討

要旨

首都直下地震等に備え、新幹線ラーメン橋台では鋼板巻立て工法による耐震補強が進められている。しかし、鉄道高架下では作業空間や資機材搬入条件の制約により、通常工法の適用が困難な場合が多い。このため、耐震補強の施工計画においては、施工性および安全性を確保しつつ生産性を向上させる観点から、掘削方法および鋼板設置方法の検討が重要な課題となる。本稿では、これらの制約条件下において実施した施工方法の検討内容について報告する。

